



はなのき通信

2019年10月 発行 第142号

編集・発行：あいち国際交流はなのき会

URL <http://www.aichinet.ne.jp/~hananoki/>

Eメール hananoki@aichinet.ne.jp



はなのき会 40周年記念事業を終えて 会長 伊藤久代

はなのき会結成より40周年を迎え、つつがなく事業を終えることができ感謝申し上げます。先輩の皆様そして現在のはなのき会員として活動していただ

いている皆様の“はなのき愛”が凝縮された一日でした。多くの皆様と素晴らしい時間を共有し、いよいよ「はなのき会の未来」について新たな一歩を踏み出すことになりました。

はなのき会が、今後ますます輝きを増し、多様性を尊重し、国際理解を深め、今まで以上に国際交流に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。会員の皆様、先輩の皆様方、どうぞ力強いご支援ご協力をお願い致します。

スタディツアー2019「カンボジア」に決定しました！

2020年1月5日（土）～11日（金）7日間

東ブロック担当

はなのきセミナーⅢ「カンボジアを知ろう」を開催

10月5日（土）13:30から豊川プリオビル大講義室にて、「今、カンボジア支援活動からみえてくること」と題して、教育支援活動を行っているNPOオアシス理事長の足立泰敏様にご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしています。



日時 2019年10月5日（土）13:30～15:30
会場 豊川プリオビル4階 大講義室
参加費 一般300円（学生無料）
講師 特定非営利活動法人オアシス理事長 足立泰敏 氏



知多ブロックセミナーⅡ

報告 渡邊順子

7月6日（土）阿久比町立中央公民館にて、「開国の扉を外から叩いた男、漂流民音吉」と題し、美浜町長であり音吉顕彰会会長であられる斎藤宏一氏を迎え、参加者64名で開催しました。内容は、以下の通りです

知多郡美浜町小野浦生まれの音吉は、天保3年（1832年）江戸に就航中、遭難し、14か月の漂流の後、アメリカワシントン州の海岸に漂着、先住民マカ族に救助された。その後、イギリスの毛皮交易会社に引き取られた際キリスト教に出会う。世界初の聖書和訳に協力し、日英和親条約締結の際に通訳として働き、中国において日本人漂流民の救済に尽力された。家族とともにシンガポールへ移住し、また日本人で初めてイギリスへ帰化をしている。この間、幕府の遺欧使節団で寄港した福沢諭吉や森山栄之助に会っている。1867年シンガポールで50年の生涯を閉じる。波乱に満ちた生涯は、音吉という存在が日本における重要な方であったこと、そして現世につながる偉業を成しえたことは言うまでもない。



【ご報告】40周年記念行事「拡げよう 国際理解～国際交流を身近に！」

8月18日（土）愛知県女性総合センター ウィルあいちに於いて、40周年記念行事を開催しました。愛知県国際交流女性海外派遣団をもとに設立してから40年、新たな会員も増えました。このたびの40周年記念行事は、はなのき会のあゆみを振り返りながら、参加者同士が交流できる機会にしようと企画しました。

ボリビア民族舞踊団（BBN）の明るい音楽とダンスでオープニング。南米の楽器紹介とフォルクローレのダンス、会場の参加者もラテンの陽気なリズムに体も心も弾みます。

一気に会場の場が和んだところで式典開始です。伊藤久代会長の挨拶と来賓の公益財団法人あいち男女共同参画財団理事長高橋智保様から祝辞をいただいた後、はなのき会の歩みをスライドショーで紹介しました。久代会長が挨拶の中で触れた1990年代後半にウィルあいちが作られたころのお話では、女性政策が進む中で県内各地域の女性団体の役割が大きく関わったことを再認識しました。

懇親を兼ねた交流会は、八木喜代子さんの乾杯で始まりしました。現在の会員だけでなく久しぶりにお目にかかる元会員の方々や国際交流の活動に関心をもってご参加くださった一般の方々など80名近い方々が集まり、あちらこちらで交流されている光景がみられました。この日、お祝いに駆けつけてくださったミャンマーのミヤミヤ・ウインさん親子もテーブルを囲んで懐かしいお話に花を咲かせました。交流会終盤は、華やかな衣装に身を包んだフラサークル「オルオル」の登場です。「披露するだけのフラからみんなが参加できるフラへ」と、会場はにわかフラ教室に。フラの意味をご教示いただきながら、全員でフラダンスを踊り、たのしい雰囲気の中で交流会は終了しました。

午後は、海外で看護師として活躍された中山順子さんの基調講演です。安城出身の中山さんは、日本の看護学校を卒業後、1962年にフルブライト日米交換留学生としてアメリカに渡りました。国際結婚、子育てをしながら海外での看護資格取得、アメリカや南米で看護師として働き続けたことなど、中山さんの生き方は、働く女性たちにとって元気づけられる内容でした。お話の中でご紹介くださった中山さんのご家族は「肌の色もいろいろ、髪の色も黒かったり、ブロンドだったり、国際色豊か」だそうです。今日本で求められる多様性が暮らしの中で実践されているように思いました。40周年記念行事のテーマに掲げた「拡げよう 国際理解～国際交流を身近に！それぞれの違いを認めて、気もちよく、付き合う！！」にぴったりのお話でした。

今回の40周年記念行事は、会員みなさまのご参加と運営委員みなさまのご協力によって実現することができました。企画委員一同、こころから感謝申し上げます。（伊藤静香）



■40周年に心を寄せて

尾張ブロック

2年前、北欧のスタディツアーに参加し、はじめて経験する旅行に興味が湧きました。一人ひとりが学習しようとする姿勢に感動し、この会に自分磨きをしようかなと思い入会しました。今回の「40周年」は40年の重みもしっかり感じたし、講演の中山氏は、存在さえ知らなかったのだから、素晴らしい出会いに感謝です。パーティーでは、私の大好きなフォルクローレで心も身体も弾みました。料理は華やかな印象に残る料理でした。楽しい1日をありがとうございました。基本の活動は、豊山という小さな町ですが、今後はセミナーなどに参加して、視野を広げ様々な方々と出会いたいと思っています。(ブロック代表 浅井)

名古屋ブロック

自ら参加してみることの意義 数年前、私たち二人はそれぞれではあったが、誘われるままに入会して、チャレンジが、何かともわからずに時間が許す限りセミナー等に参加していた。2017年8月のお泊り研修、2019年5月のセミナーIの白川郷トヨタ自然学校での合修、そして今回の40周年記念行事を手伝い、先輩方のお話を聞く機会に恵まれた。女性が自由に活動できる現在の道を切り開いてくださった先達の話は深く、感動とともにその重みを実感した。幹事になるのもよいし、そうでなくてもできるだけはなのき会の集まりに顔を出し、チャンスをも自分のものにするとういと提言したい。(ブロック代表 松原 清水)

知多ブロック

40周年おめでとうございます。思い起こせば、長女の留学をきっかけに親として海外経験をしたと思い、平成3年にフランスへ10日間派遣され入会しました。その時既に10年も前から活動されていることに驚きました。そして、日本伝統文化研究会に所属し国際映画祭、前夜祭に見える監督や女優に抹茶と大正琴アンサンブル等でおもてなしをしています。これからチャレンジ班の大きな力が加わって、一人一人の特技を出し合い、発展されて行くことを願っております。(会員 佐治勝代)

西三河ブロック

はなのき会結成から、40年在籍の元会長、八木喜代子さんをはじめ、ブロック会員13名が参加しました。先輩諸氏が40年の長きにわたり情熱をもって活動されてきたことに尊敬の念を抱きました。また同じテーブル席の会員との交流の中で、何十回もアジア奥地に行かれている写真家の方とお話しし、会員の皆さんはそれぞれの個性と能力を発揮している方ばかりであると再認識しました。午後の講演では中山さんの常に前向きで果敢な生き方に感銘を受けました。(ブロック代表 杉浦昌代)

東三河ブロック



入会后、間もないブロック代表ですが、40周年記念行事に至る運営委員の準備会議、当日の発表等により、はなのき会の組織や活動の理解が深まりました。会長・副会長の緻密なご配慮による運営のおかげと感謝申し上げます。

東三河ブロックは7名という少人数を強みに、ブロック会議の他、東三河地域内視察・食事会を今後も和気あいあい続けます。今夏は、ビブグルマン「茶禅一」(東栄町)を訪問しました。

(ブロック代表 金田文子)

■部活動報告・予定

I E Nの会

◎ホームステイ受け入れ事業（現在会員は14名、ホストファミリーには10名の方が登録。）7, 8, 9月は受け入れはありませんでした。

◎国際交流協会同士の情報交換 7月30日に豊山町国際交流友の会に今年も胡一超さんと中国の学生（6名）が来てくださったので交流会を盛大に開催しました。参加者は35名。午前中は、豊山社教センター調理室で、食の交流です。午後は茶室で、本格的な茶の湯体験をしました。

環境問題研究会

6/21(金) 中部地方整備局主催「海で働く船 船内見学会」参加4名

浚渫兼油回収船・清掃船・グラブ浚渫船・空気圧送船等を説明を聞きながら、見学

6/30(日) APULA 主催 DIG研究会 参加4名 災害対策の話・活動車(5台)の説明

8/26(月) くるる情報大学特別セミナー「身近なエネルギーを学ぶ」参加4名

8/31～9/1 富山県砺波市総合防災訓練に参加 ジャッキアップ担当で参加（5団体29名）

9/28(土)中部エナジー探検隊主催エネルギーツーリズム～エネルギーの歴史を巡る～参加4名

10/2(水) 海上の森スタディー 猛暑のため9/2を10/2に日程変更 参加6名

森のいのししさんの説明を聞きながら、ゆったりと楽しく散策できました。

日本伝統文化研究会

令和元年9月3日あいち国際女性映画祭の前日、監督関係者の皆様へお抹茶（お点前）浴衣の着付け・大正琴の演奏などのおもてなしをさせていただきました。とても喜んでいただけたようで私達もうれしいです。はなのき会10名、お客様も10名以上来ていただきました。

次回の予定は、大阪造幣局の桜鑑賞と、日本料理『神田川』での食事会を4月に予定しています。詳しくは、井上（080-5102-8775）へ。

マルチメディア部会

■メーリングリストの移行について（46名参加）

2019年10月より、はなのき会のMLを

<aichihanokikai+noreply@googlegroups.com>

「あいはなのき会」で運用する予定です。

担当は向井あつ子さんです。rinko1871@yahoo.co.jp

問い合わせは向井・池上まで kanon@nifty.com



編集後記

記念すべき40周年事業は、歴史を刻む語らいのあったパーティーとなりました。今回のパーティーは、デリバリーのbuffet形式でそれぞれ自らが、バイキング方式でお料理を取りに行くものでした。味は最高！洋食、お寿司、お蕎麦屋、ケーキ、コーヒーまで、ホテルの料理のようで大変おいしくいただきました。前日から、アレンジメントが用意され、運営委員会ははなのきレディースの万全な準備があつてこそだと思います。更なる未来に、はなのき会の想い・活動がフォーエバーしますように!!（白谷隆子）